令和８年度「獣医学生福島体験研修」実施要領

１　研修の目的

家畜保健衛生所（以下家保）の業務に関心を持つ獣医学生を対象に福島県中央家保で研修を行い、さらに、被災地、復興関連牧場などを視察することにより、福島の今の姿や福島の魅力等を感じてもらう。

これらにより、家保の業務や福島県に関する理解を深めてもらうことを目的とする。

２　開 催 日　**令和９年２月２４日（水）～２月２６日（金）**

３　対 象 者　福島県及び家保の業務に関心を持つ獣医学生

４　募集定員　**１６名程度**

５　研修内容

（１）家保での研修

家保や動物愛護センター等に関する業務概要、家保施設（病理解剖室、ウイルス検査室等）の見学、実習等を行う。

（２）被災地、復興関連牧場などの視察

震災や原発事故による影響から復興に立ち向かう元気な県民の姿を肌で感じる。

６　宿泊場所　各自ホテル等を手配（郡山駅周辺推奨）

７　研修場所　福島県中央家畜保健衛生所（石川郡玉川村岩法寺字新屋敷 114-12）他

８　集合・解散時間

詳細なスケジュール等については、後日参加者に通知。

９　旅費、宿泊費等の補助

福島県の規程により、旅費、宿泊費等を支払う。

10　申込方法・申込期限

（１）別紙「参加申込書」により、郵送・FAX・メールのいずれかで申込。

（２）申込期限　**令和９年１月２２日（金）必着**

（３）募集定員を超えた場合は、書類審査により参加者を決定。

11　問い合わせ・申込先

〒　960－8670　福島市杉妻町２番１６号

福島県農林水産部畜産課　担当　橋本

電話　024-521-7364、FAX　024-521-7939

E-mail　eiseishiryou@pref.fukushima.lg.jp

12　その他

（１）畜産農家に立ち入る事があるため、防疫上の観点から、研修当日の他の畜産関連施設（自宅の畜舎等を含む）への立入や、少なくとも研修１週間前の海外への立ち入りを控えること。

（２）過去４ヶ月以内に海外で使用した衣類及び靴で研修に参加しないこと。